

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群

教員研究分野一覧(博士前期課程)

＜ニューロサイエンス学位プログラム＞

研究分野	教 員 名	研 究 内 容
ニューロサイエンス	阿 部 高 志	・睡眠不足に伴う神経行動学的影響 ・睡眠不足に伴うパフォーマンス低下の防止 ・ヒト睡眠の心理学的機能の解明 ・新規睡眠・覚醒評価法の開発
	綾 部 早 穂	・ヒトの嗅知覚・認知やニオイの快不快に関する研究 ・触空間知覚・認知や知覚学習に関する研究 ・表情の知覚・認知に関する基礎的研究
	新 井 哲 明	・バイオマーカーを用いた認知症の早期診断に関する研究 ・認知症予防に関する臨床研究 ・病理生化学研究および画像研究による認知症の脳内基盤解明 ・若年性認知症の実態に関する調査研究
	大 石 陽	・短眠マウスから探る睡眠の意義と制御メカニズム ・夢遊病様状態の作出と神経メカニズムの解明
	太 田 深 秀	・MRI を用いた認知症における失語症状と局所脳変化の研究 ・MRI を用いた精神疾患における局所脳変化の研究
	岡 崎 慎 治	・知的障害・発達障害児の注意機能に関する生理・心理学的研究 ・発達障害児者への認知教育的評価と支援に関する発達神経心理学的研究
	國 松 淳	・呼吸が認知情報処理に影響を与えるメカニズムの研究 ・霊長類の社会性行動を支える神経基盤の解明 ・小脳による高次認知機能の制御機構の理解
	小 金 澤 禎 史	・神経系による循環調節機構の研究 ・神経系による呼吸調節機構の研究 ・神経系による循環・呼吸調節と疾患との関連性に関する研究
	坂 口 昌 徳	・睡眠が記憶に果たす意義の解明(基礎研究) ・成体の脳が持つ再生能力の解明と応用(基礎研究) ・PTSD の新しい治療技術の開発(臨床研究)
	櫻 井 勝 康	・睡眠欲求の神経基盤の理解 ・精神疾患の神経基盤の理解
	櫻 井 武	・新規神経ペプチドの生理機能の解明 ・睡眠覚醒制御機構の解明 ・社会行動を制御する神経経路の解明 ・冬眠様状態を制御する神経機構の解明
	佐 々 木 哲 也	・機能的な大脳皮質領野形成・発達機構の研究 ・霊長類型神経回路形成の分子基盤と精神疾患発現機構の研究

三 益 亜 美	・読み書きや言語の処理およびその発達に関する研究 ・発達性ディスレクシアおよび発達性言語障害の認知メカニズムに関する研究 ・発達性ディスレクシアおよび発達性言語障害に関する臨床研究
高 橋 阿 貴	・動物を用いた情動・社会行動の生物学的基盤に関する行動神経科学的、行動遺伝学的研究 ・攻撃性に関する神経回路、遺伝子、免疫系の役割に関する研究
武 井 陽 介	・統合失調症・自閉症の病態の分子機構解明 ・ニューロンの細胞内輸送メカニズムの解明
仲 田 真 理 子	・情動・社会行動の神経内分泌学的基礎に関する研究 ・集団行動場面のマウスモデルの作製とその神経科学的基盤の解析 ・精神科治療薬による副作用の神経科学的基礎に関する研究
PASQUALOTTO Achille (パスクアロット アキッレ)	・ヒトにおける多感覚・視覚・聴覚・触覚認知 ・ヒトにおける非侵襲的脳刺激による記憶調節 ・ヒトの空間認知
平 野 有 沙	・マウスにおける概日時計発振メカニズムの分子生物学・神経科学研究 ・概日性の生理リズム(睡眠覚醒・内分泌・体温リズムなど)を生み出す神経ネットワークの研究 ・マウス網膜における非視覚光受容メカニズムの研究
本 城 咲 季 子	・睡眠による神経可塑性の制御 ・ノンレム睡眠特異的脳波を作り出す神経回路の解析
山 田 一 夫	・動物を用いた学習・記憶や忘却の脳内メカニズムに関する行動神経科学研究 ・心的外傷後ストレス障害(PTSD)および薬物依存の動物モデルに関する行動神経科学研究
山 田 洋	・価値判断を生み出す脳の仕組みを解明する ・脳の神経回路が計算する仕組みを解明する ・意欲が行動を調節する仕組みを解明する
山 中 克 夫	・認知症ケアのための心理社会的アプローチ ・認知症ケアのための心理アセスメント ・認知症の人に対する社会的態度
LAZARUS Michael (ラザルス ミハエル)	・中脳辺縁系グリア神経相互作用から解く眠気とモチベーションの関係 ・不眠症治療薬開発に向けた睡眠回路解析 ・統合失調症におけるアデノシンA2A受容体の機能 ・睡眠障害における神経免疫コミュニケーション:そのメカニズム、診断と治療の関連性

【連携大学院方式】

研究分野	教 員 名	研 究 内 容
ニューロサイエンス (連携大学院)	岩 木 直 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所)	・主観的感覚の脳機能計測による定量的評価技術の研究 ・脳波・脳磁気や MRI を総合的に用いたヒト脳活動の可視化とその 応用技術の研究
	片 平 健 太 郎 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所)	・行動データの計算論的モデリング ・ヒトの行動選択についての実験的・計算論的な研究 ・個人差（個体差）を扱うための統計的手法の開発
	武 田 裕 司 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所)	・ヒトの視覚的注意・記憶特性の研究 ・認知状態を推定するための心理生理学的指標の開発
	山 本 慎 也 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所)	・多感覚情報統合および分離の脳内メカニズム ・時間と空間の脳内表現 ・身体および道具の脳内表現 ・脳内局所温度変化による認知行動調整機構

2024年4月現在